

2026年4月3日

足底感覚評価装置取扱説明書

標準版

操作アプリケーション編

株式会社 飛鳥電機製作所

大阪市北区天神橋8-7-11

TEL 06-6353-1906

◆ 「足底感覚評価装置」の操作アプリケーションの説明書です

1、概略

1) 刺激と感応

刺激は、任意に速度と移動量をプログラムした刺激部の往復運動により行われます
現装置での速度制限は、**0.1～10.0mm/sec**
移動量の制限は1μm～1800μmです
感応の判断は、スイッチの押下により回数とタイミングを記録します

2) 基本動作

練習モードと診断モードがあります、初期状態は診断モードになります
練習モード：測定結果を記録しない
診断モード：測定結果を記録する

4) 一定速度モードとランダム時間モード

足裏への刺激動作は任意にプログラムされた速度と、距離により行われます
刺激動作(往路)、刺激後の待ち時間、始動位置までの戻り動作、戻り後の次の刺激動作までの待ち時間の組み合わせが1つのステップとなり、任意の回数繰り返し刺激を行います
この戻り後の待ち時間を、通常モード又はランダムモードで行える

通常モード：刺激パターンでプログラムした時間で行う

ランダムモード：最低時間設定が設定時間の%で設定できる

例えば終了待機時間が6.0秒で60%とすると最低時間が3.6秒で、3.6秒～6.0秒の間でランダムな時間となります
設定した60%の残り40%の時間の範囲でランダムとなります

画面のサンプル（抜粋）

■メイン画面■

The main window displays settings for a foot sensation evaluation. It includes tabs for '連続テストモード' (Continuous Test Mode) and 'パターン選択' (Pattern Selection). A 'パターン名' (Pattern Name) field is set to 'パターン01'. Below this is a 'ステップ' (Steps) section with a grid of buttons for selecting steps (1-20). A '測定箇所' (Measurement Area) section shows a diagram of a foot with numbered points (1-10) and checkboxes for selecting specific areas. At the bottom, there are buttons for '結果印刷' (Print Results), '印刷枚数' (Number of Copies), and '終了' (End).

■ステップデータ編集画面■

The step data editing window shows a table with columns for 'ステップ' (Step), '往路速度' (Forward Speed), '往路位置' (Forward Position), '往路時間' (Forward Time), '復路速度' (Return Speed), '復路位置' (Return Position), '復路時間' (Return Time), and '終了時間' (End Time). The table contains 20 rows of data. On the right side, there are settings for '測定モード' (Measurement Mode), 'ソフト' (Software), and 'ハード' (Hardware). At the bottom, there are buttons for 'キャンセル' (Cancel), '上書き登録' (Overwrite), and '新規登録' (New Register).

■パターンデータ選択画面■

The pattern data selection window shows a list of patterns with columns for 'No.' and 'パターン名' (Pattern Name). The list includes patterns like 'パターン01', 'パターン02', etc. At the bottom, there are buttons for 'キャンセル' (Cancel), '新規作成' (New Create), '編集' (Edit), and '測定実行' (Measurement Execute).

■SystemOption画面■

The System Option window shows various system settings. It includes sections for '記録フォルダ設定' (Recording Folder Setting), '通信設定' (Communication Setting), and '動作制御' (Operation Control). There are fields for '測定結果記録フォルダ' (Measurement Result Recording Folder), '記録パターン記録フォルダ' (Recording Pattern Recording Folder), and '印刷用コメント' (Printing Comment). At the bottom, there are buttons for 'キャンセル' (Cancel) and '設定' (Setting).

■About画面■

The About window shows software version and copyright information. It includes fields for 'Sole Feet STD Version 4.53', 'Date 2006/04/01', 'Program Sole Feet Std', and 'Copyright © 2003-2006'. At the bottom, there is a logo for '株式会社 島島電機製作所' (Shimashima Denki Seisakusho).

2、操作の手順

1) プログラム起動前に、足底感覚評価装置の電源を投入してください

- 1.最初にパソコン(タブレット)の電源を投入して下さい。
- 2.装置とパソコン(タブレット)をUSBケーブルで接続して下さい。
(※この時に仮想COMの認識が行われる)
- 3.装置の電源を投入して下さい。パワーオンリセットを確実に動作をさせるため、2回電源スイッチをON-OFF して下さい。

※長期間アプリケーションを操作しない場合は一旦アプリケーションを終了して下さい。
【スリープモード等になると仮想COMの接続が切れ動作しなくなる可能性があります】

電源断でプログラム起動時には必ず原点復帰動作を行ってください(画面下部の原点復帰ボタンをクリック) 原点復帰動作完了で、開始ボタンが有効になります。
本体電源を切らなくてプログラムを再起動した折は、原点復帰は必要なく、すぐ開始ボタンが有効になります。

2) プログラムを起動

デスクトップにあるショートカットアイコンをクリックして起動して下さい

※アイコンの作成はセットアップ時の「セットアップ手順」を参照して下さい



【起動画面】

足底感覚評価装置 Ver 2.53

File Edit View Option

測定実行状態

連続テストモード パターン選択 手動選択 グループ選択 速度一定

経過時間 0 msec 管理番号 000000 記録時刻

パターンNo. 1 パターン名称 速度001

個人情報入力

被験者No. 性別

被験者名

生年月日 年 月 日

測定箇所を選択

☐ 左足 ☐ 右足 連続認知=3

☐ ①母指球 ☐ ②小指球 ☐ ③土踏まず横 ☐ ④踵(かかと) ☐ ⑤第1足指 ☐ ⑥第2足指 ☐ ⑦第3足指 ☐ ⑧第4足指 ☐ ⑨第5足指

ステップ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

確認ボタン

押下回数

ステータス

刺激動作設定値

ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
往路速度(mm/s)	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
往路位置(μm)	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
往路時間(msec)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
往路待機(sec)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
復路速度(mm/s)	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
復路位置(μm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
復路時間(msec)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
終了待機(sec)	4.0	5.0	5.8	5.0	5.4	5.5	3.7	5.6	5.3	4.7	5.1	4.5	4.8	3.7	4.2	3.6	5.8	5.4	4.7	3.7

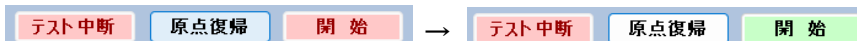
結果印刷 印刷枚数 1

☐ 練習モード ☒ 診断モード

テスト中断 原点復帰 開始 終了

装置との接続に問題が無ければ上記の起動画面が表示されます

装置が初期化状態になれば測定を開始する前に「原点復帰」を実施して装置を初期化します



※装置の準備が完了していれば「開始」ボタンが有効になります

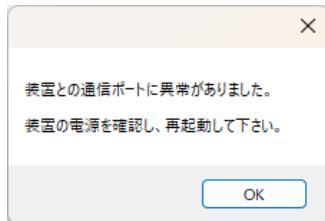
測定時の操作は下記の順で行います

刺激パターンの選択 → 個人情報入力 → 測定箇所の選択 → モードを選択 → 測定開始
測定終了 → データ保存 → 印刷

アプリケーションの終了は「終了」ボタンかメニューバー「File」-「Exit」で終了して下さい

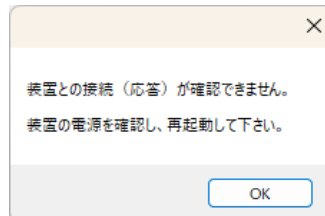
<< 正常に起動が出来ない場合 >>

下記のエラーメッセージ等が表示した場合は、正常な動作が出来ません



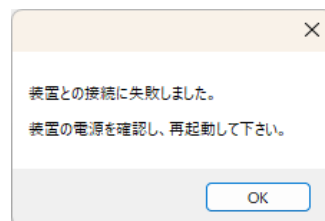
・装置との通信ポートに異常がありました

装置とのUSBケーブルが接続されているか確認して下さい
COM番号が正しいかを確認し、正しいCOM番号を設定して下さい



・装置との接続（応答）が確認できません

装置の電源を確認して下さい
電源が入っている場合は一旦電源を切って少し時間をおいてから再度電源を入れて確認して下さい

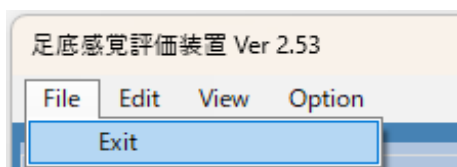


・装置との接続に失敗しました

何らかの理由で装置との接続ができません
問題が解決しない場合はメーカーに連絡して下さい

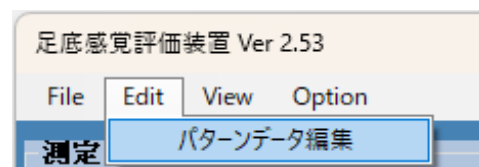
原因が見つかり対処が出来れば、一旦プログラムを終了して再度起動して下さい

3) メニューバー



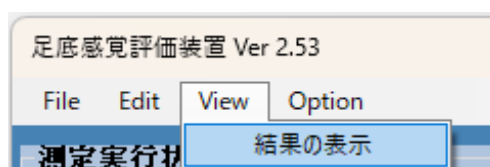
File-「Exit」

本プログラムの終了



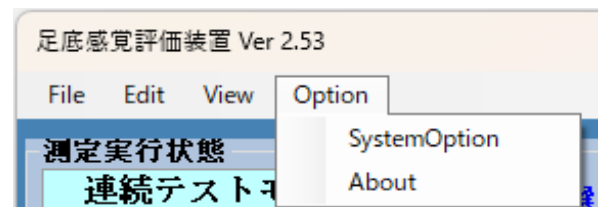
Edit-「パターンデータ編集」

パターンデータの選択・編集・作成



View-「結果の表示」

検査結果（CSVファイル）一覧を表示



Option-「SystemOption」

プログラムの各種設定

Option-「About」

プログラムについて

4) パターン選択・グループ選択

足底感覚評価装置 Ver 2.53

File Edit View Option

測定実行状態

連続テストモード パターン選択 手動選択 グループ選択 速度一定

パターン選択

手動選択 Editメニュー ⇒ パターンデータ編集 で表示された刺激パターンリストの中から、任意のプログラムを選択して刺激実行。

グループ選択

速度一定 練習モードでの結果から、診断モードプログラムを選択するときに、プログラム内容が速度一定で、移動量を変化させたグループから選択される。

5) 測定データの表示

経過時間 0 msec 管理番号 000000 記録時刻

パターンNo. 1 パターン名称 練習モード

経過時間：ステップ1開始からの経過時間表示。

管理番号：一回の診断動作で自動的にインクリメントされます。

記録時刻：検査結果の記録された時刻。結果記録ファイルに書き込まれます。

個人情報入力

被験者No. 性別

被験者名

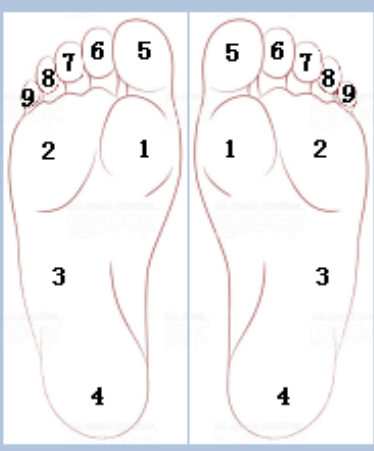
生年月日 年 月 日

個人情報入力：被験者の情報を入力

診断モードでは「被験者No.」は必須です
※測定データの識別用に利用します

測定箇所の選択

☐ 左足 ☐ 右足 連続認知=2



- ☐ ①母指球
- ☐ ②小指球
- ☐ ③土踏まず横
- ☐ ④踵(かかと)
- ☐ ⑤第1足指
- ☐ ⑥第2足指
- ☐ ⑦第3足指
- ☐ ⑧第4足指
- ☐ ⑨第5足指

測定箇所選択：測定箇所を指定します

測定足（左足/右足）をチェックで選択

測定場所（①～⑨）をチェックで選択

足底の絵にある番号を直接クリックでも希望の測定箇所を選択できます

※「連続認知=N」は終了条件が連続検知を設定されている場合に表示します

各ステップの刺激状況と、感応スイッチ状態のグラフ表示

全ステップの刺激状況と、感応スイッチ状態のグラフ表示

ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
確認ボタン																				
押下回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ステータス																				

ステップ：ステップNo.

確認ボタン：スイッチ有効期間に押下されたとき、塗りつぶされます。

押下回数：各ステップ中に押下された、有効および無効のスイッチ押下回数。

ステータス：動作状況。

刺激動作設定値																				
ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
往路速度 (mm/s)	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
往路位置 (μm)	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
往路時間 (msec)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
往路待機 (sec)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
復路速度 (mm/s)	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
復路位置 (μm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
復路時間 (msec)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
終了待機 (sec)	4.0	5.0	5.8	5.0	5.4	5.5	3.7	5.6	5.3	4.7	5.1	4.5	4.8	3.7	4.2	3.6	5.8	5.4	4.7	3.7

刺激動作設定値：選択されている刺激パターンデータの内容表示（ここでは編集は出来ません）

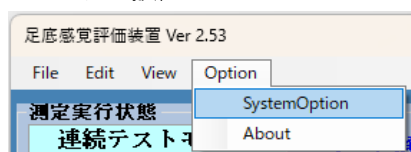
☐ 練習モード

☒ 診断モード

練習モードと診断モードの切り替え
測定時にモードを切り替えれます

※ 練習モードは「個人情報入力」が無くても「測定箇所の選択」のみで測定が出来ます

6) システム設定



メニューバーの「Option」-「SystemOption」を選択

「SystemOption」

- ・記録フォルダー設定
- ・通信設定
- ・動作制御

SystemOption

記録フォルダー設定

通信設定

動作制御

測定結果記録フォルダ

選択

刺激パターン記録フォルダ

選択

印刷用コメント

130 ←[130]は印刷開始桁位置 コメント①:社名 等

130 コメント②:住所 等

更新

130 コメント③:TEL/FAX 等

130 コメント④:Mail/URL 等

キャンセル

設定

記録フォルダー設定

測定結果記録フォルダ

本装置で測定した足底感覚データの結果を保存するフォルダを選択ボタンで指定し登録します

刺激パターン記録フォルダ

本装置の動作パターンを記録するフォルダを選択ボタンで指定し登録します

印刷用コメント

測定結果の用紙の指定位置に印刷するコメントを登録します

足裏感覚の検査結果 【実施日時】 2019年7月14日

【お名前】 ASUKA 様

【刺激部位】 左足一②小指球

【検査結果】 刺激強度＝ 5 mm/sec 刺激量＝ 80 μ m

検 査 状 況

反応
135

1 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

速度 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0

距離 40 45 50 55 60 65 70 75 80 85 90 95 100 105 110 115 120 125 130 135

反応ステップ.09 ラップタイム: 0.536秒
 反応ステップ.10 ラップタイム: 0.487秒
 反応ステップ.11 ラップタイム: 0.347秒

※刺激を検知たと判断するのは、3回連続で反応した場合です。
 一度反応した後、次の刺激で無反応な場合は、キャンセルします。

株式会社 飛鳥電機製作所
 大阪市北区天神橋8丁目7番11号
 TEL 06-6353-1906 FAX 06-6356-0853
 e-Mail sasuka1@skyblue.conne.jp

サンプル

株式会社 飛鳥電機製作所
大阪市北区天神橋8丁目7番11号
TEL 06-6353-1906 FAX 06-6356-0853
e-Mail sasuka1@skyblue.ocn.ne.jp

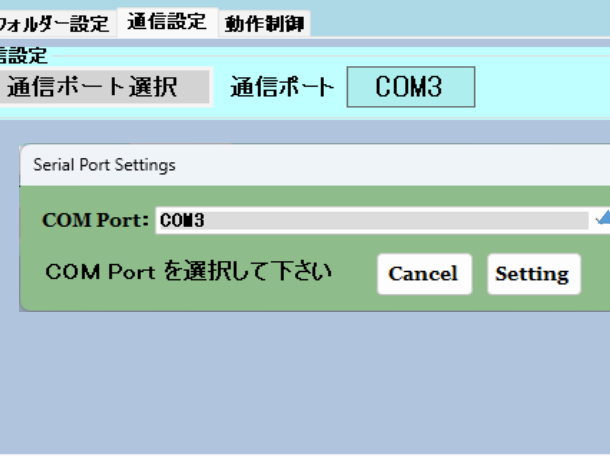
通信設定

本装置との接続する通信ポートを設定します、「通信ポート選択」ボタンで変更出来ます

選択画面では「V」リスト表示して該当のCOMを選択して下さい

本装置のCOMは「USB Serial Port (COM?)」と名称表示されます

但し、他にも同じ名称のCOMがある場合がありますその場合は下記手順で確認して下さい



SystemOption

記録フォルダー設定 通信設定 動作制御

通信設定

通信ポート選択 通信ポート COM3

Serial Port Settings

COM Port: COM3

COM Port を選択して下さい

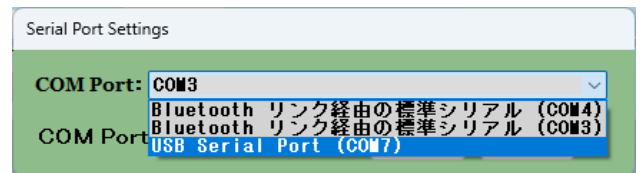
Cancel Setting

キャンセル 設定

リスト表示

<<「USB Serial Port (COM?)」が複数ある場合 >>

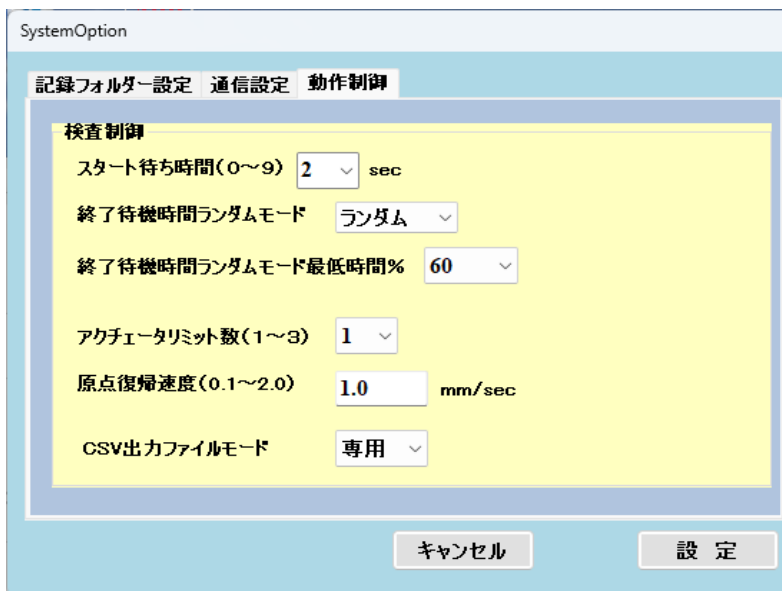
- ① 複数あるCOMの番号を控える
- ② 一旦「Cancel」で戻る
- ③ 本装置のUSBを抜く
- ④ 再度「通信ポート選択」でリストを表示する
- ⑤ この時にリストから消えているCOM番号が本装置のCOM番号です
- ⑥ 一旦「Cancel」して戻って、本装置のUSBを差してから選択して下さい



注意) COM番号はパソコン側のUSBコネクタ接続口を変えるなどで変わる場合があります
通信エラー等で接続が出来なくなった場合はCOM番号を再確認して下さい

★COM番号を変更した場合は、アプリケーションを一旦終了し再起動して下さい

動作制御



スタート待ち時間

音声による検査開始通知から、刺激プログラム開始までの待機時間です。単位は秒で選択は数値右のVマークをクリックして表示された値から選択してください。

終了待機時間ランダムモード

通常モードか、ランダムモードかの選択を行います。
右端のVマークをクリックして選択してください。

終了待機時間ランダムモード最低時間%

ランダム値は、刺激パターン編集画面で設定された[終了待機]時間の値を100%として、下限の%を設定します。

待機時間のランダム範囲は、

たとえば、刺激プログラムで設定された終了待機時間＝3.5秒

ランダム値の下限範囲＝50%の場合、実行される終了待機時間は

(3.5秒×0.5＝1.75秒)～3.5秒の範囲の値になります。

CSV出力ファイルモード

出力ファイルモードは、専用(先生指定)にデフォルト設定されています。

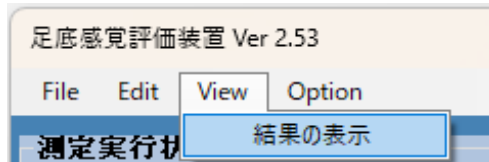
CSV出力ファイルの内容(標準/詳細/専用)を選択出来ます。

「標準」を選択すると画面に表示するデータと同等の内容が出力されます。

「詳細」を選択すると上記データに加えて動作設定、ステップ設定等も同時に出力されます

「専用」はユーザー側でのフォーマットに合わせて出力されます。

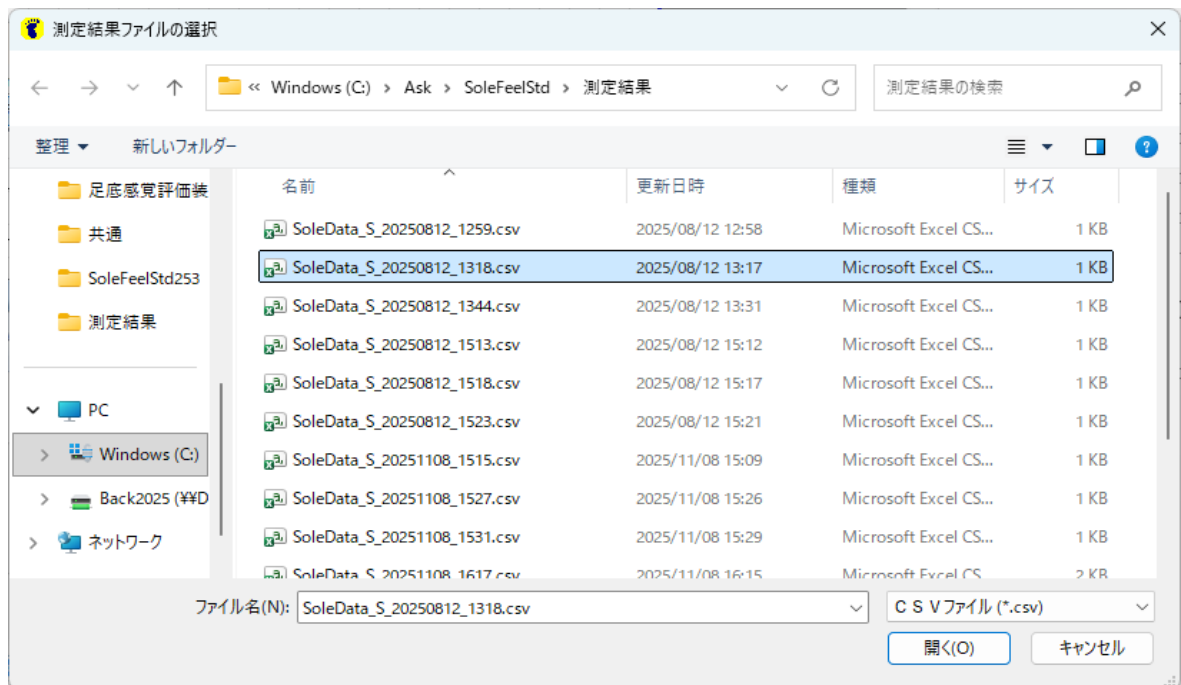
7) 結果の表示



「測定結果記録フォルダ」を開き、目的の測定結果データファイル(CSV)を選択します

「開く」でファイルに関連付けられてアプリケーションで開きます

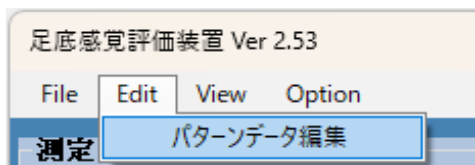
EXCELが指定されていてEXCELが入っている場合は、EXCELでファイルが開かれます



※直接ファイルを右クリックしてプログラムを指定して開くこともできます



8) パターンデータ編集



測定実行: 測定データにセット

編集: 編集画面に移行

新規作成: 編集画面に移行

キャンセル: 戻ります

【ステップリスト画面】

No.	パターン名称
1	速度001
2	速度002
3	速度003
4	速度004
5	速度005
6	test_001
7	test_002
8	test_003
9	速度1uスタート
10	速度006 速度2mm/sec

キャンセル 新規作成 編集 測定実行

【編集画面】

ステップデータ編集 (SoleTest.Management)

ステップ制御データ

パターンNo. パターン名称 実行ステップ数 負荷設定モード

ステップ	往路速度 mm/sec	往路位置 μm	往路時間 msec	往路待機 sec	復路速度 mm/sec	復路位置 μm	復路時間 msec	終了待機 sec
1	5.0	5	1	0.0	5.0	0	1	6.0
2	5.0	10	2	0.0	5.0	0	2	6.0
3	5.0	15	3	0.0	5.0	0	3	6.0
4	5.0	20	4	0.0	5.0	0	4	6.0
5	5.0	25	5	0.0	5.0	0	5	6.0
6	5.0	30	6	0.0	5.0	0	6	6.0
7	5.0	35	7	0.0	5.0	0	7	6.0
8	5.0	40	8	0.0	5.0	0	8	6.0
9	5.0	45	9	0.0	5.0	0	9	6.0
10	5.0	50	10	0.0	5.0	0	10	6.0
11	5.0	55	11	0.0	5.0	0	11	6.0
12	5.0	60	12	0.0	5.0	0	12	6.0
13	5.0	65	13	0.0	5.0	0	13	6.0
14	5.0	70	14	0.0	5.0	0	14	6.0
15	5.0	75	15	0.0	5.0	0	15	6.0
16	5.0	80	16	0.0	5.0	0	16	6.0
17	5.0	85	17	0.0	5.0	0	17	6.0
18	5.0	90	18	0.0	5.0	0	18	6.0
19	5.0	95	19	0.0	5.0	0	19	6.0
20	5.0	100	20	0.0	5.0	0	20	6.0

一括変更 一括変更 一括変更 一括変更 一括変更 一括変更 一括変更 一括変更

原点モード
原点モード ソフト原点位置(0~1500) μm

スイッチ有効期間
受付開始 遅れ時間 msec 終了条件 受付時間 msec

ステップ終了条件
終了条件 遅れ時間 msec

テスト終了条件
終了条件 連続受付回数

キャンセル 上書き登録 新規登録

ステップデータ編集 (SoleTest.Management)

ステップ制御データ

パターンNo. パターン名称 実行ステップ数 負荷設定モード

パターンNo.: 記録番号です、ステップリスト画面の「No.」になります
新規は自動的にNo.が付加されます

パターン名称: 刺激データの区分用名称です、ステップリスト画面の「パターン名称」になります
任意に入力してください

実行ステップ数: 20ステップ固定です

負荷設定モード: 時間自動計算は、移動位置と速度から移動時間を自動的に計算します
距離自動計算は、速度と移動時間から、移動位置を自動計算します
速度自動計算は、移動位置と時間から速度を自動計算します

	<input type="checkbox"/> 一括変更	<input type="checkbox"/> 一括変更	<input type="checkbox"/> 一括変更	<input type="checkbox"/> 一括変更	<input type="checkbox"/> 一括変更	<input type="checkbox"/> 一括変更	<input type="checkbox"/> 一括変更	<input type="checkbox"/> 一括変更
ステップ	往路速度 mm/sec	往路位置 μm	往路時間 msec	往路待機 sec	復路速度 mm/sec	復路位置 μm	復路時間 msec	終了待機 sec
1	5.0	5	1	0.0	5.0	0	1	6.0
2	5.0	10	2	0.0	5.0	0	2	6.0

一括変更チェック: 各入力項目の上に「☐一括変更」チェックがあります
チェックを入れると、その項目の有るステップのデータを変更すると全ステップに
同じデータが入力されます
変更されるタイミングは、カーソルが入力項目から、他の項目またはステップに
移動したときです。

往路速度: 原点位置から移動位置までの移動速度(単位mm/sec)
入力範囲は0.1mm/sec~5mm/sec

往路位置: 原点位置を0とした時の、往方向移動位置(単位μm)
モーターの規格上、1μm単位の精度になります。

往路時間: 原点から往路位置までの移動時間(単位msec)。

往路待機: 往路移動終了から復路移動開始までの待機時間(単位sec)。

復路速度: 往路位置から原点位置までの移動速度(単位mm/sec)
入力範囲は0.1mm/sec~100mm/sec

復路位置: 現状では原点位置の0固定。
ソフト原点採用時には任意の値設定可能。
現状では未対応。

復路時間: 往路位置から原点までの移動時間(単位msec)。

終了待機: 復路移動終了から次回ステップ開始までの待機時間(単位sec)。

原点モード

原点モード

ソフト原点位置(0~1500)

μm

原点モード

現在未対応

スイッチ有効期間

受付開始

遅れ時間 msec

終了条件

受付時間 msec

スイッチ有効期間

感応スイッチ受付有効期間の設定

受付開始: 感応スイッチ受付開始時点を選択

遅れ時間: 受付開始時点から実際の受付までの遅延時間

終了条件: 受付終了条件を選択

受付時間: 終了条件が「有効時間経過」の時の有効時間

ステップ終了条件

終了条件

遅れ時間 msec

ステップ終了条件

現在未対応

テスト終了条件

終了条件

連続受付回数

テスト終了条件

全ステップ終了: 全ステップ終了で検査終了。

連続認知スイッチ: 連続受付回数に設定されたステップ回数が連続で感応スイッチが押下された時にその時点で検査終了

上書き登録: 既存のプログラム編集時に、同じプログラムに上書きして記録します

新規登録: ステップリスト画面から新規作成で編集を行った場合は、必ず新規登録になります

既存のプログラムを編集した場合に、新規登録で終了すると、元のデータはそのまま残り、編集されたデータはリストの最後に追加登録されます

キャンセル: 何もせずに戻ります

<< 設定スピードとMAXの刺激幅 >> 設定時の注意事項

設定速度	最大設定 刺激幅
0. 1 ~ 0. 9 mm/s	MAX 1 0 0 0 μmm
1. 0 ~ 5. 0 mm/s	MAX 1 8 0 0 μmm

上記設定範囲を遺脱しますと、タイムオーバーして警報画面が出ます

誤動作で下記のようなエラーメッセージが出た場合は「終了」ボタンでメッセージを消去して
 アプロケーションを一旦「終了」して、本体装置の電源も切ってください
 少し時間をおいて、通常の起動手順に従って起動して下さい

